

後援（予定も含む） 北海道、札幌市、北海道医師会、北海道小児科医会、札幌市医師会、旭川市医師会、旭川市小児科医会、札幌市小児科医会、日本小児科学会北海道地方会、北海道大学病院、旭川医科大学、札幌医科大学、北海道リハビリテーション学会、日本小児科学会、日本小児科医会  
主催 一般社団法人日本小児神経学会

第11回プライマリ医のための子どもの心の診療セミナーを開催いたします。  
発達障害児の診療・支援のポイント、上手な連携方法について、日常診療に役立つお話をさせていただく予定です。多数の方々のお出席をお待ちしております。

2017年3月5日  
北海道大学 学術交流会館

9:00～16:30

札幌市北区北8条西5丁目  
北海道大学構内（札幌駅北口から徒歩7分）

お申込み開始は2016年12月1日から

<http://child-neuro-jp.org/>

参加費 医師5,000円、医師以外4,000円

- 総合司会 宮本晶恵（北海道立旭川肢体不自由児総合療育センター）  
開会挨拶 續 晶子（北海道立子ども総合医療・療育センター）  
発達障がい医療のエッセンスーピットフォールを中心にー  
小枝達也（国立成育医療研究センターこころの診療部）  
学習障害への対応における医療の関わり  
関あゆみ（北海道大学大学院教育学研究院）  
発達障害児の診療における小児科外来の役割を考える  
荒木章子（北海道こども心療内科氏家医院小児科）  
小児科ー児童精神科の連携ー身体表現性障害を例として  
柳生一自（北海道大学大学院児童思春期精神医学）  
不登校への対応ーさまざまな背景を検討しながらー  
田中康雄（北海道大学・こころとそだちのクリニックむすびめ）  
自閉スペクトラム症の子どもを持つ家族への支援  
ーライフステージに応じた支援ー  
高田 哲（神戸大学大学院地域保健学科）

●尚、演題名は変更されることがあります。

小児神経専門医研修単位2単位、小児科専門医研修単位4単位、  
小児科医会「子どもの心」研修単位5単位が認められます

第11回会長 續 晶子

（北海道立子ども総合医療・療育センター 小児リハビリテーション科）

問合先

日本小児神経学会事務局

E-mail: [childneuro-jscn@mbr.nifty.com](mailto:childneuro-jscn@mbr.nifty.com); Fax: 03-3351-4067

北海道大学 学術交流会館 電話番号 011-706-2141

の  
た  
め  
の  
こ  
ど  
も  
の  
心  
の  
診  
療  
セ  
ミ  
ナ  
ー  
第  
1  
1  
回  
プ  
ラ  
イ  
マ  
リ  
ケ  
ア  
医  
（  
小  
児  
科  
医  
・  
総  
合  
診  
療  
医  
）